

奈良市地域包括ケアシステム構築支援 全体構想策定事業 実施 状況

奈良市の現況 (平成27年10月1日現在)

▶ 高齢者人口・高齢化率

	人口 (人)	割合 (%)
総人口	362,487	/
高齢者 (65歳以上)	102,230	28.2%
高齢者 (75歳以上)	47,339	13.1%

▶ 要介護認定者数・認定率

	認定者数 (人)	割合 (%)
65歳以上	17,742	17.4%
65~74 歳	2,222	4.0%
75 歳以上	15,520	32.8%

▶ 日常生活圏域数

11圏域 (地域包括支援センター11ヶ所 : 委託型)

奈良市地域包括ケアシステム進捗状況

	事業名
在宅医療・介護連携	在宅医療・介護連携推進事業検討会
	多職種連携研修会
認知症対策	認知症相談窓口の増設（市役所・西部会館相談室）
	行方不明高齢者対策 安心・安全"なら"見守りネットワーク事業
	行方不明高齢者GPSシステム運用事業
	行方不明高齢者QRコード運用事業
	認知症初期集中支援チームの設置 認知症初期集中支援チーム検討委員会の設置
	認知症サポーター養成講座の拡充
	認知症サポーターステップアップ講座
	認知症啓発イベント
	認知症シンポジウムの開催（2月）
	認知症地域支援推進員の各センターへの配置
包括支援センターの機能強化	包括支援センターの増設準備
会議体の設置	奈良市地域包括ケア推進本部等会議体の設置

全体構想策定事業

【奈良市地域包括ケア推進計画策定業務】

◆目的

高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進するための体制づくりを行う。

◆目標

- ・ 地域の実態把握
- ・ 現状のサービス供給状況と、将来の需要推計とのギャップの把握
- ・ 新サービスの創設準備

◆内容

各地域の社会資源やインフォーマルサービスの実態調査を行い、庁内プロジェクト会議において、現状のサービス供給状況と、将来の需要推計とのギャップを把握した後、地域包括ケア推進本部に政策提言していき、奈良市における新たなサービスを創設する。

◆スケジュール

実施内容	2015年		2016年		
	11月	12月	1月	2月	3月
	実態調査		基本構想書の策定		
地域包括ケア推進本部	★ ①				★ ②
庁内プロジェクト会議		★ ①		★ ②	★ ③
ワーキング部会（総合事業部門）		★ ①	★ ②	★ ③	★ ④
ア 既存資料の調査					
第6期計画、ニーズ調査結果の確認	→				
地域包括支援センターによるインフォーマル調査結果の内容確認		→			
イ 地域の現状と課題の実態調査					
アンケート調査設計・実施	→				
ウ 地域の施策やサービス提供の基本構想の作成				→	
オ 報告書の作成				→	

構成要素充実事業

事業一覧

- ▶ ・ 高齢者サロン活動支援事業
- ▶ ・ 在宅医療・介護連携推進事業
- ▶ ・ 高齢者見守り活動支援事業

構成要素充実事業①

【高齢者サロン活動支援事業】

◆目的

地域の介護予防の拠点として機能できる高齢者サロンの増設、既存サロンの活性化を図り、閉じこもり予防、認知症の人へのサロン参加促進を目的とする。

◆内容

- ①介護予防に資するサロン活動への活動助成
(講師派遣、助言指導、備品購入助成等)
- ②介護予防に資するサロン活動の支援者育成及び認知症啓発
(介護予防講習会の開催等)
- ③新たに介護予防に資する活動をおこなうサロンの開設助成
(介護予防講習会の開催、助言指導、備品購入助成等)

◆実施状況

通年：既存サロン団体への活動支援（10団体）
新設サロン団体への開設支援（11団体）

11月：サロン活動実践者研修会を3回コースで開催（参加者42人）
研修カリキュラム内に認知症サポーター養成講座を実施

構成要素充実事業②

【在宅医療・介護連携推進事業】

◆目的

高齢者が介護や支援が必要になっても、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしてつづけることが出来るよう在宅医療と介護連携が推進されており、奈良市として安心して在宅介護が継続出来るような多職種が顔の見える関係づくりとして、三師会や各職能団体と連携を行う。

◆内容

在宅医療・介護連携を推進するために三師会との懇談会、地域ブロック毎に多職種連携を目的とした研修会、関係団体との会議、奈良市医師会介護保険講演会等を実施し、医療・介護従事者同士の顔の見える関係づくりを行い、各地域での医療と介護のネットワーク形成を図る。

◆実施状況

1、在宅医療・介護連携推進事業検討会の開催

開催日：平成27年7月23日（木）午後1：00～2：00

場所：奈良市長寿福祉課

参加者：奈良市医師会、奈良市歯科医師会、奈良市薬剤師会、奈良県訪問看護ステーション協議会、奈良県介護支援専門員協会、行政（医療政策課・長寿福祉課）

内容：平成27年度における多職種連携研修会開催について

2、10月に奈良市を3ブロックにわけた、研修会の実施。

テーマ：安心して地域で看取ることができる体制整備ができる

	東ブロック	中ブロック	西ブロック
日時	平成27年10月17日（土） 午後2：30～5：30	平成27年10月3日（土） 午後2：30～5：30	平成27年10月10日（土） 午後2：30～5：30
場所	はぐくみセンター	はぐくみセンター	奈良市役所 正庁
プログラム	フリートーク グループワーク	講演 ワールドカフェ	講演 グループワーク
参加人数	165人	129人	143人

3、奈良市全体の研修会の開催

開催予定：平成28年2月20日（土）奈良ロイヤルホテル

構成要素充実事業③

【高齢者見守り活動支援事業】

◆目的

認知症等の原因により行方不明となった高齢者を早期に発見し、保護できるよう関係機関の支援体制を構築し、高齢者の安全とその家族等への支援を図ることを目的とする。

◆内容

見守り活動についてのシンポジウムを行い、見守り活動に賛同してくれる企業や事業所及び地区団体等を発掘し、奈良市で立ち上げた「安心・安全“なら”見守りネットワーク」の見守り協力隊につなげていく

◆実施状況

日時：平成28年2月13日（土）午後1時半～4時

場所：ならまちセンター（東寺林町）

内容：基調講演 「気になる」から「よりそいたい」へ

～市民・企業・商店等のネットワークづくり（仮）

箕面市社会福祉協議会 高田浩行氏

パネルディスカッション 「奈良市における見守りシステムを考える」（仮）